

報道関係各位

2026年2月10日
株式会社クロス・マーケティング

BIによる「定点観測」とAIによる「探索的分析」を両立させる データ活用の最適解

2026年2月19日（木）15時～16時 無料オンラインセミナー

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区 代表取締役社長兼CEO：五十嵐 幹、以下当社）は、2月19日（木）にセミナーを開催いたします。

詳細・お申込みはこちら <https://www.cross-m.co.jp/seminar/20260219>



■セミナー内容

DXの進展により、POSデータやWebログなどの行動データの活用は当たり前になりました。一方で、アンケートなどの意識データは、担当者のローカル環境にファイルが散在していたり、集計ごとの使い捨てになっていたりと、組織的な資産として管理されておらず、多くの企業で集計レポートを見て終わりという状態から抜け出せていません。

しかし、生成AIの登場により、この埋もれてしまっていた宝の山である定性データを、誰もが瞬時に分析できる時代が到来しました。

本ウェビナーでは、長年にわたりアンケートデータのBI構築を支援し、かつ生成AI活用のPoC（概念実証）も重ねてきた当社が、AI時代のデータ活用の最適解を解説します。カギとなるのは、BIツールによる定点観測（変化の検知）と、生成AIによる探索的分析（要因の解明）という2つのアプローチを両立させることです。

また、私たちは単なるツール導入支援にとどまらず、リサーチャーやマーケターがエンジニアリング力を習得し、「データマーケター」として活躍するための育成・ノウハウ蓄積に注力してきました。当日は、その知見を活かしてリニューアルしたデータ活用支援サービスについてもご紹介します。

読むだけのデータから、使い倒すデータへ。意思決定の質とスピードを変えるための、凝縮した60分です。

* アンケートデータのBI構築を支援

<https://www.cross-m.co.jp/service/data-marketing/bi-dashboard>

* 生成AI活用のPoC（概念実証）

<https://www.cross-m.co.jp/service/data-marketing/research-data-genai-analysis>

■プログラム

1. AI時代におけるアンケートデータの現在地
2. AIとBIの役割分担と連携活用
3. 組織のデータ活用を支える環境整備
※リニューアルした「BIツール活用支援サービス」のご紹介を含みます
4. データドリブンな意思決定を実現するために

■このような方にオススメ

- レポート作成に追われ、データをビジネスの意思決定に活かしきれていないと感じる方
- AI活用に関心はあるが、具体的な業務への落とし込みや、そのためのデータ整備に課題を感じている方
- 導入したBIツールが活用されず、単なる閲覧用ツールとして形骸化している方
- 外部ベンダーに依存せず、社内のマーケター自身がデータを扱える体制を作りたい方

■開催概要

名称：AI時代におけるアンケートデータの在り方 BIによる「定点観測」とAIによる「探索的分析」を両立させる、
データ活用の最適解

日時：2026年2月19日（木）15:00～16:00

参加方法：Zoomによるオンラインセミナー・事前申込制 ※前日に視聴URLをお送り致します。

参加費：無料

詳細・お申込みはこちら：<https://www.cross-m.co.jp/seminar/20260219>

※競合企業などご参加をお断りする場合がございます。

今後も当社は、さまざまな手法を取り入れながら、お客様のマーケティングパートナーとして、ニーズに適したマーケティングリサーチ、マーケティングソリューションを提供していきます。

【会社概要】

会社名：株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>

所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F

設立：2003年4月1日

代表：代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹

事業内容：マーケティング・リサーチ事業、マーケティング・リサーチに関するコンサルテーション

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クロス・マーケティング セミナー事務局

seminar@cm-group.co.jp